

【セッション3】

「ベトナム人介護士を受け入れる日本のみなさんへ」

レ ティ ビック ホップ氏（ハードン医療短大、大阪歯科大学大学院）

トヨタ財団助成プロジェクト「家族介護の国から介護保険の国へ…
日本の高齢者介護施設等で働く外国人介護士のアンテか」と異文化協働の構築
2021年7月17日(土) 14:00~16:30 (JST)
日本・ベトナム介護セミナー第2弾：ベトナムから日本の介護へ

ベトナム人介護士を受け入れる日本のみなさんへ

LE THI BICH HOP

レ ティ ビック ホップ

(HA-DONG医療短期大学・大阪歯科大学大学院在学)

本日は

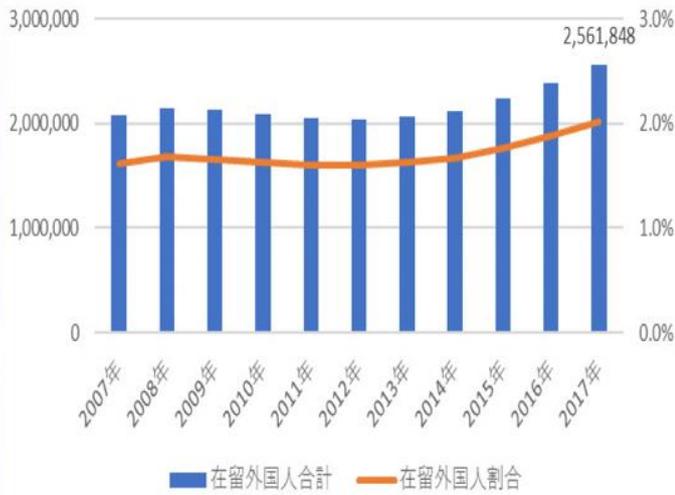
- 外国人の日本での役割
- 外国人介護職を受け入れるために
日本に期待すること



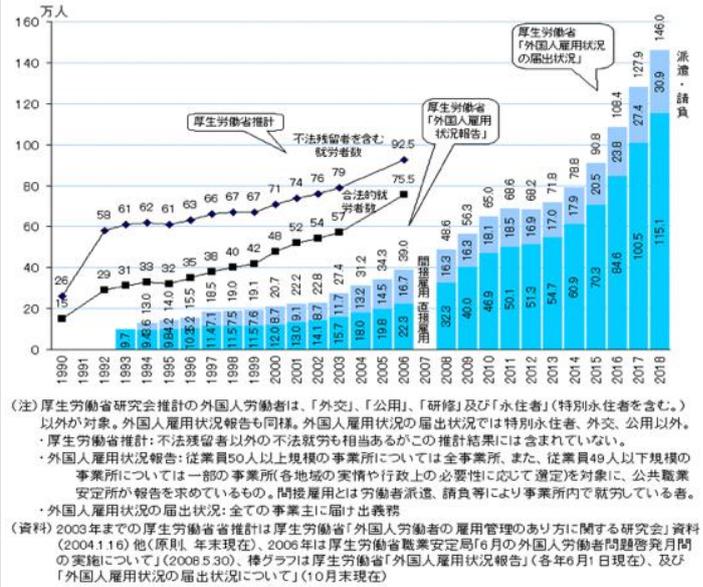
本日は、外国人医療福祉専門職の人的資源管理の視点から見た外国人の日本での役割と外国人介護職を受け入れるために日本に期待することについて話させていただきます。

在留外国人の現状

在留外国人数と日本総人口比

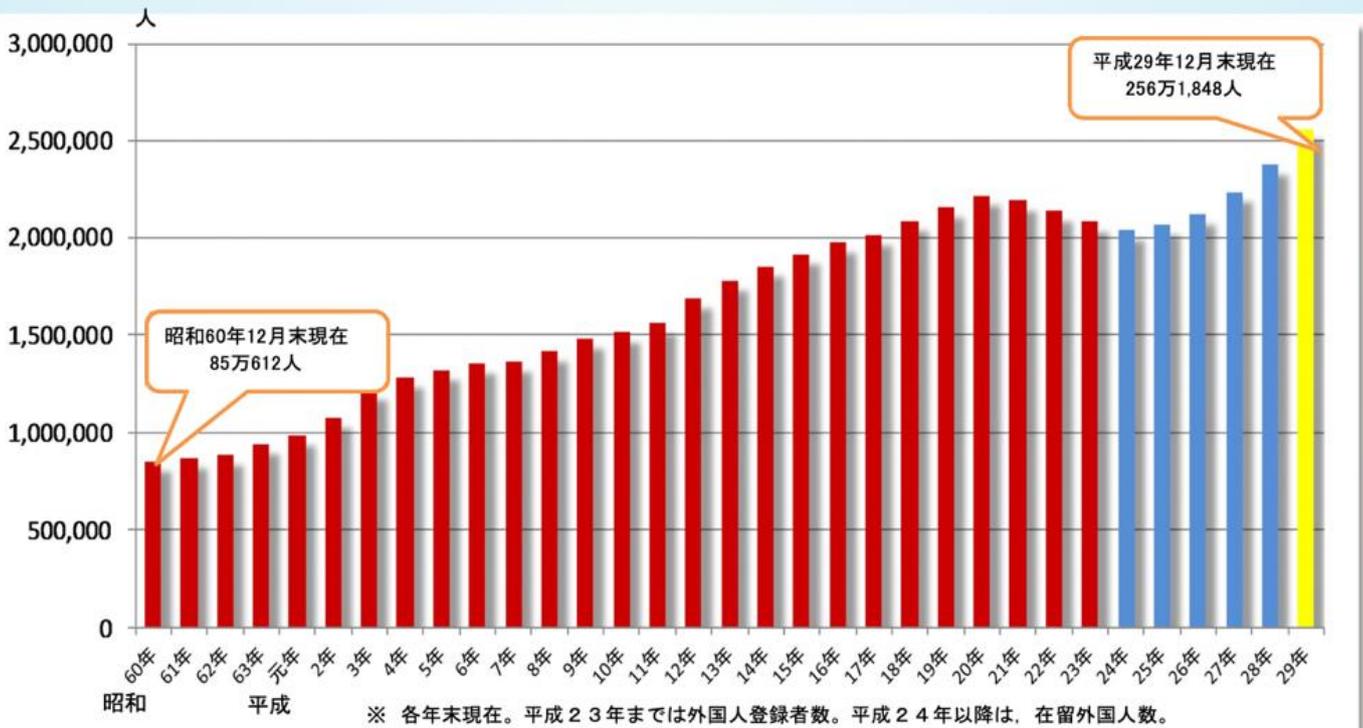


外国人労働者数の推移



在留外国人数の推移

《出典》法務省入国管理局、未来投資会議 構造改革徹底推進会合
 「企業関連制度・産業構造改革・イノベーション」会合(雇用・人材)



日本では年々外国人観光客だけではなく在留外国人も増えています。平成29年末の法務省の資料によりますと日本での在留外国人の数は256万人、人口の3%弱を占めています。

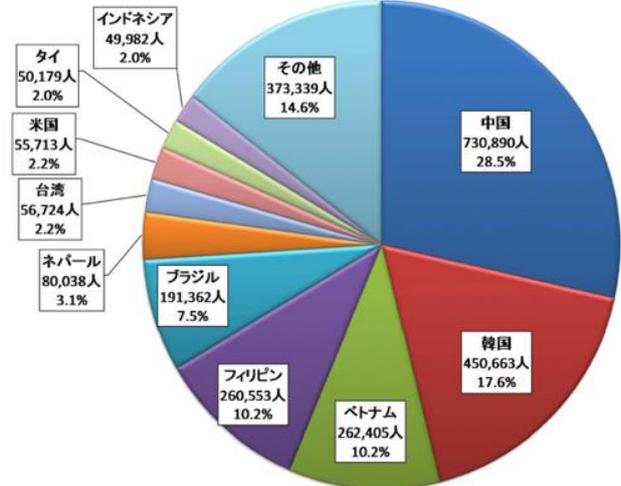
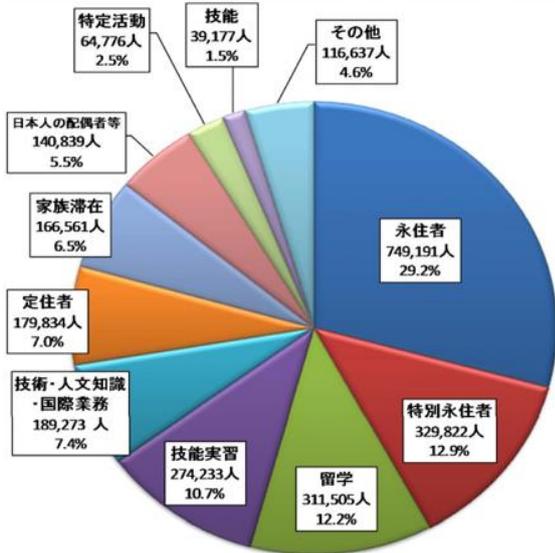
在留外国人の在留資格・国籍別内訳(平成29年末)

在留外国人数（総数） 256万1,848人

〔出典〕法務省入国管理局、未来投資会議 構造改革徹底推進協会
「企業関連制度・産業構造改革・イノベーション」会合（雇用・人材）

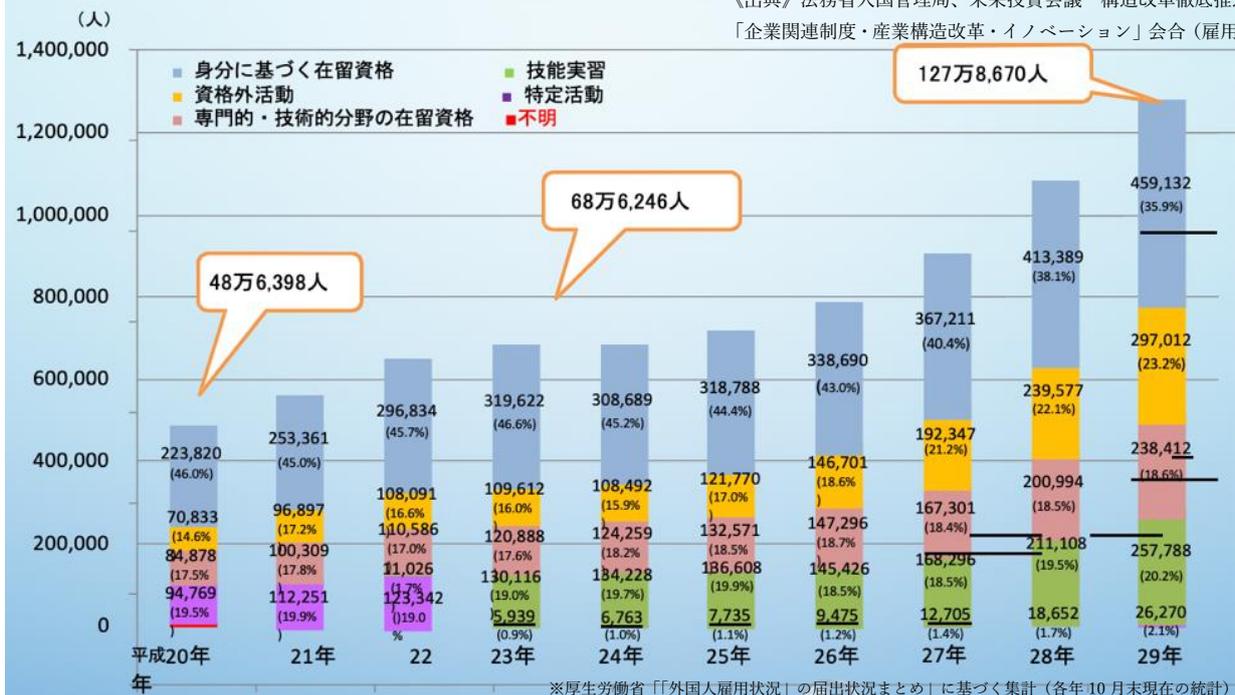
在留資格別

国籍・地域別



日本における外国人労働者数の推移

〔出典〕法務省入国管理局、未来投資会議 構造改革徹底推進協会
「企業関連制度・産業構造改革・イノベーション」会合（雇用・人材）



最近ベトナム人がかなり増えています。ここで注目していただきたいのが、外国人労働者が約128万人いるということです。しかしそのうち専門的技術的分野は18.6%しかいません。これに対して私の国ベトナムでは、外国人労働者は91,000人いますがそのうち75%は専門家や投資家、管理者です。

つまり、ベトナムで働く外国人はほとんど高度人材ですが、日本では一般的な労働者が80%以上を占めています。特定活動や技能実習生、資格外活動の留学生によるアルバイトなどです。この数字を見てどう思いますか。高卒者や社会経験が少ない外国人が多いということです。日本に居る外国人は社会的地位が低く弱い立場にある人が多いとみられます。こうした若い人たちに対してしっかりした事前教育や受け入れ態勢が整っていなければ、対人トラブルや犯罪、差別などの問題が起こりうると思います。

外国人労働者に対するイメージ

- 低賃金労働者
- 出稼ぎの人が多からお金に対する執着感が強い
- 能力が低い
- 日本人が敬遠にする仕事に就いてくれる
- 無愛想; 社会的遠慮・配慮・マナーが欠けている
- 職場でも、生活場でもよく問題を起こす
- 迷惑行動や犯罪を犯す
- 不法滞在、不法労働による地域の安全性が脅かされる

それでは外国人労働者に対してどのようにどのようなイメージがあるのでしょうか。

まず安い労働者だと思いませんか。出稼ぎ労働者が多からお金に対する執着心が強い。お金さえあればどんな仕事もやりそう。高校卒や社会経験が浅いから能力が低く、いくら説明してもわからない。日本人がやりたくない仕事をやってくれる。しかしありがたいとは思わず、軽蔑しがち。不愛想。挨拶しても返事しない。話しかけても黙り込む。職場でも生活の場でもよく問題を起こす。指示を聞かない。ささやかなことでもケンカをし

たり、迷惑な行為や犯罪を起こして地域の安全性が保てない、というようなイメージを持ってないでしょうか。最近メディアにも多く取り上げられているのが外国人による犯罪や事件で、よく耳に入ってきます。

私は老人保健施設で看護師としてアルバイトをしていました。そのときベトナム人による「豚の解体事件」が報道されました。ちょうど私は職場にいましたが、そのニュースを見てすごく複雑な気持ちでした。

同僚には、あえて目を合わせない人もいれば、肩を静かに叩いて「あなたは違う。真面目に頑張っているから大丈夫よ」というふうに気を遣ってくれた人もいます。またユーチューブで最近、移民反対デモを見ました。かなりきつい言葉が使われてすごく悲しかったです。でもここで少し考えていただきたいです。外国人だから問題や犯罪を起こすのでしょうか。また、256万人の外国人の中で犯罪者は何パーセント占めていますか。外国人だから問題があると思ってもいいのでしょうか。ここで、「日本人だから」「外国人だから」という考え方をいったん置いていただきたいです。ひとりの人間として見ていただきたい。

その人が抱えている悩みや苦勞を理解し、その人の頑張りを認め、その人の能力を最大限に引き出せるような関わり方やサポートをしていただきたいのです。そうするとお互いに学習ができ成長していくことができると思います。

では外国人は日本でどのような役割があるのでしょうか。

日本は超高齢社会に突入し、生産労働力減少による労働力不足に直面しているとよく言われています。外国人は人手不足対策として、労働者補充に貢献することは明らかですが、この役割だけを果すものではありません。

外国人の日本での役割

- 労働者不足解消
- 消費者
- 納税者
- 地域活性化
- 社会的役割
- グローバルな人材育成、グローバルな情報へのアクセス、グローバルな舞台でのプレゼンス(日本企業が海外進出や外資企業受け入れの貢献)
- 文化・学術交流、国際関係構築への貢献



人手不足に関しては、人工知能 AI を活用することである程度やわらげることができたとしても、AI は外食をしたり電車に乗ったり遊びに行くことはしません。AI はこうした日常消費活動に貢献することはできません。しかし、外国人は日常生活を営み、消費活動に参画しています。また外国人労働者が家族とともに長く日本で生活することになれば、日本人と同じように住宅や教育関連の消費も増えていくでしょう。さらに母国の家族や友人

が観光で訪日することによって、インバウンド消費にもかなり貢献します。彼らの多様なニーズに対応した商品やサービスが生まれてきたり、それが雇用の創出につながったりすることもあると思います。

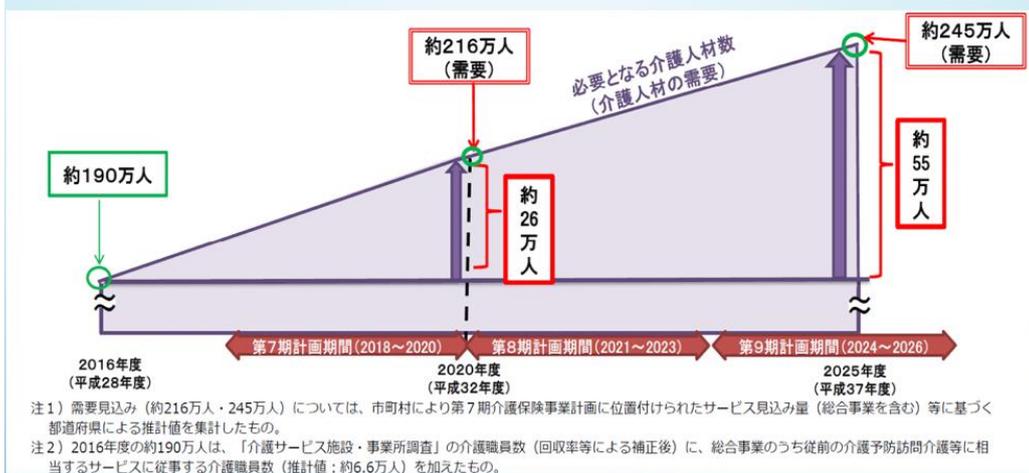
もう1つの貢献としては、納税者の役割があります。働けば所得税、年金、保険料を納めるし、消費税も日本人と同じように負担します。また、日本の地方は人口減少と高齢化の問題で地方経済が収縮し、財源不足になっています。外国人労働者がそうした地域に入ることによって、地域の活性化や地域の振興にも貢献することができると考えられます。

社会的な役割に関しては、一生懸命働いている外国人は社会に対して刺激になるし、先輩の外国人は後輩の支援や人材育成の役割も果たします。企業に外国人労働者がいるとグローバルな人材育成や情報へのアクセスなどで、日本企業の海外進出や、海外からの投資にも貢献できると思います。もちろん文化や学術、国際交流関係構築への貢献もできると思います。これらの役割を果たすためには、外国人労働者自身の努力だけでなく周りの日本人の協力も必要です。

日本の介護人材不足の現状

《出典》：厚生労働省、第7期介護保険事業計画

介護人材の需要



これからは外国人介護職の人が多く入ってくると思います。では、私たち外国人医療・介護職者は日本に何を期待しているのでしょうか。

まず私たちのことを知ってほしいです。人的資源管理の視点から見ても、相手のことをよく知った上で相手が持っている潜在能力を引き出すことが大事です。どこから来たのか、どんな

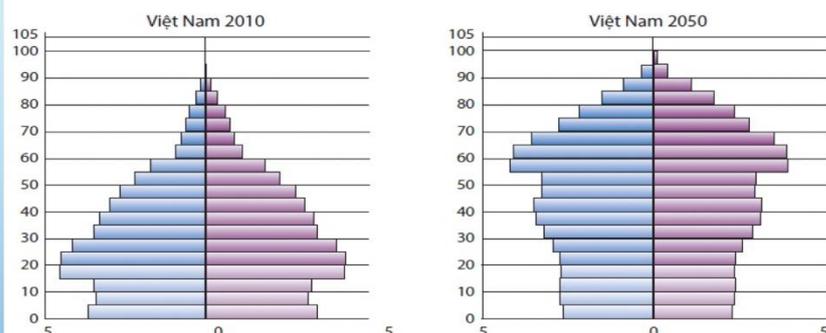
社会背景があって教育環境はどのようになっているのか、ある程度把握していただきたいです。それによって日本社会に適応させるためにはどんなことを補足していけばいいのかがわかってくるはずです。

たとえばベトナムの人口ピラミッドの形は、2010年代には若い者が多く「ピラミッド型」でしたが、2050年には高齢者が多くなり「つぼ型」へ変化すると予測されています。2010年代では (ボリュームゾーン)の平均年齢が28才の若い国でしたが、とても速いスピードで高齢化が進んでいくことがわかります。

外国人介護職ー日本に期待すること ①

労働者のバックグラウンドの理解

ベトナム人口構造 《出典》：ベトナム統計局



外国人介護職—日本に期待すること ②

労働者のバックグラウンドの理解:高齢化社会への対応

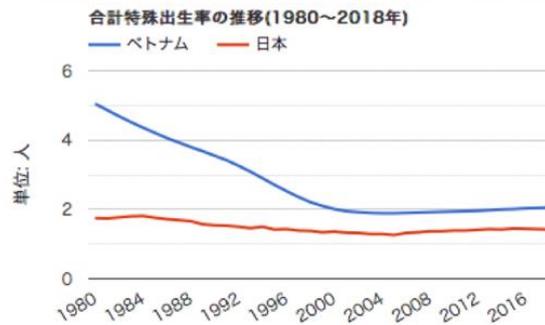
ベトナムの高齢化のスピードとその要因

	ベトナム	日本
高齢化社会 (7%)	2015年	1970年
	↓ 18年	↓ 24年
高齢社会 (14%)	2033年	1994年
	↓ 17年	↓ 13年
超高齢社会 (21%)	2050年	2007年

2009年に高齢者法を制定
労働・傷病兵・社会省(MOLISA)の社会
保護施設計画(2016-2025)
社会保護施設:全国461施設
高齢者施設:64施設

《出典》:合計特殊出生率の推移、世界経済のネタ帳
https://ecodb.net/exec/trans_country.php?type=WB&d=TFRTIN&c1=VN&c2=JP&s=&e=

	ベトナム	日本	備考
平均寿命 (2019年)	女性	80.7歳	87.45歳
	男性	71.3歳	81.41歳
合計特殊出生率 (2018年)	2.05人	1.42人	2人子政策



ベトナムは 2015 年に高齢化社会となっており、2030 年には高齢社会に入ります。

ベトナムではこれまでは年をとると子供や家族にみてもらうことが普通でした。現在の人口構成であればなんとか対応できると思いますが、高齢化とともに支える人が少なくなると社会保障は保てなくなります。

現在、ベトナムでは親がいない子供や障害者、高齢者の社会保障施設は 461 施設

しかありません。その中で高齢者介護施設は民間を入れても 64 施設しかありません。そのため、ベトナムではまだ馴染みのない介護職者を日本がベトナムから雇うとするなら、日本語能力だけではなく、職業認識や技能訓練にも力を入れる必要があると思います。

外国人介護職—日本に期待すること ③

労働者のバックグラウンドの理解:教育背景(看護教育)



老年看護は内科看護の中に含まれており、約10時間で1単位にも満たない!

正式な介護教育カリキュラムがない!

また、ベトナムにおいて介護は職業としてまだ認知されていないので、正式な教育カリキュラムがありません。

これに関しては先ほどのムックさんのお話の中で、「職業のネーミングがなされた」と発表がありましたが、カリキュラムや職業の細かな役割など、これから整理する問題がたくさんあります。

たとえば看護短大での「老年看護」は、成人内科カリキュラムの中に含まれていますが、授業時間は約 10 時間しかなく、1 単位も満たさない状況です。もちろん最近では介護士不足のため日本からのリクルートが多くなり、介護施設での就職ができるようになりました。そのため、介護教育カリキュラム開発と技能訓練などをはじめてきましたが、まだまだ不十分です。

たとえば看護短大での「老年看護」は、成人内科カリキュラムの中に含まれていますが、授業時間は約 10 時間しかなく、1 単位も満たさない状況です。もちろん最近では介護士不足のため日本からのリクルートが多くなり、介護施設での就職ができるようになりました。そのため、介護教育カリキュラム開発と技能訓練などをはじめてきましたが、まだまだ不十分です。

外国人介護職—日本に期待すること ④

適切な受け入れの準備: 事前教育(現地での教育)

- 日本語教育
- 職業認識
- 技能訓練
- 日本の文化、マナー
- 日本で準備するもの:

サポート体制: 日本人向けの説明会、生活指導者研修、
業務指導者研修、入国後教育プログラム、キャリアデザイン



このような状況で介護技能実習生や特定技能候補生の教育を、全部、現地の送り出し機関に任せてもいいのでしょうか。知識不足でミスマッチなどの問題が起こらないでしょうか。いい人材を育てるためには、ベトナム側も日本側もお互いの知識やノウハウを出しあう必要があると思います。

適切な受け入れの準備としては、まず事前教育に力を入れるべきです。

日本語教育はもちろん、職業認識、技能訓練などを根気よく教えましょう。そして早く日本の生活に慣れるために、日本の文化を紹介したり、マナー教育をすることも必要です。日本人には常識だと思えることも、外国人にとってそうではないかもしれません。

最近のベトナムの学生はなかなか日本語能力が伸びないとよく言われていますが、彼らの能力が低いのか、教育方法に問題があるのかを検証したことがありますか。

私の場合は約1年3カ月の日本語教育で2級(当時)が取れました。私が優秀だったのではなく、そのとき教えてくれた日本人の先生が素晴らしかったのだと思います。なぜなら、そのとき私たちは全員2級に合格しましたし、その中には1級が取れる人もいました。たった15ヶ月の日本語学習で、初級から2級および1級が取れました。そして私の先輩も後輩も、同じような期間で同じような能力を身につけることができました。

看護専門学校的一般入試では、日本人受験生と同じ試験を受けて入学して日本人と一緒に勉強し、看護師国家試験もほとんどが一回で合格しました。日本で勉強や就職するためには、現地教育でも日本人の専門教育家や日本語教育専門家の介入や指導が必要だと思いました。

また、現地の準備だけではなく日本での受け入れの準備も必要です。現場にいる日本人職員たちにも、これから受け入れる外国人のことをしっかり説明していただきたいです。偏見や差別をなくし、協力してもらうことが大事です。生活支援者や業務指導者の研修などを行ない、しっかりした教育プログラムやキャリアデザインを作成しておく必要があります。もちろん実際は計画どおりに行かない事も多いかと思います。一定の期間で再評価し修正していくことも大事です。

外国人介護職—日本に期待すること ⑤

適切な受け入れの準備:入国後

• 配属前の教育:

- ❖ 日本語
- ❖ コミュニケーション能力向上
- ❖ マナー、生活指導

• 配属後:

- ❖ 組織の理念、あり方
- ❖ 業務指導(プリセプター等)
- ❖ 日常生活サポート(生活支援担当者)
- ❖ 個々の能力に応じた教育プログラム、
キャリアアッププログラムを実施
- ❖ 地域との交流、ボランティア活動参加



このようにして外国人介護職が日本に入国してくれば、整った環境で受け入れることができ、外国人職員に安心して働いてもらうことができます。

また資格あり、なしの差にもきちんと配慮していただき、それに見合った役割を与え、報酬などの合理的なコミットメントを検討する必要があります。

本日は介護留学生の話はできませんが、彼らに与える役割は技能実習生と異なるので違う形のサポートやキャリアデザインが必要だと思います。

病院や介護施設において、日本人だけではなく外国人職員の満足度も高めて職場に定着してもらうためには、組織内のコミットメントだけではなく文化的・宗教的・社会的なコミットメントにも配慮していただきたいです。

厚生労働省の外国人介護人材の受け入れの環境整備によると、コミュニケーション支援、資格取得支援、生活支援、教員の質向上支援などの環境整備に掛かる費用を一部国から助成がされているようです。ぜひこれを活用してください。よろしくお願いいたします。

外国人介護職—日本に期待すること ⑥



最後になりますが、私たち外国人医療・介護福祉従事者は、質の高い介護サービスを提供するために、社会のために、そして自分のために、日本人のみなさんとお互いに理解し合い、認め合いながらともに働き、ともに成長していくことを願っております。ご清聴ありがとうございました。